

日本貿易振興機構（ジェトロ）主催
「ラオスが織りなす伝統の匠展」を開催！
2015年2月5日(木)～2015年2月17日(火)

日本人デザイナーによるデザインとラオス企業の技術のコラボレーションにより生み出された
ストールやバッグなどを展示いたします。



JETRO

ラオスの伝統工芸×ジャパニデザイン

Lao-Japan Design Project

日本貿易振興機構（ジェトロ）はラオス政府からの要請に基づき、ラオス・ハンディクラフト協会（LHA）をカウンターパートとし、ラオスのハンディクラフト産業育成および輸出促進を目的とした支援事業を実施しています。

本展示品は、日本人のデザイナーによるデザインとラオス企業の技術のコラボレーションにより生み出されました。ラオスの伝統と匠の技をどうぞご覧ください。

【参加ラオス企業】

- －Fa Watthana Co. LTD. （シルバーアクセサリー）
- －Kanchana the Beauty of Lao Silk （シルク製品）
- －Kheua Mai Handicraft （コットンバッグ・ポーチ）
- －Lao Sericulture Co., LTD （竹バッグ・ポーチ）
- －Nikone Handicraft Center （コットンバッグ・ポーチ）
- －Taykeo Textile Gallery （シルク製品）
- －Thida Craft （シルク製品）
- －Song Mue Nang Handicraft （シルク製品）

【展示内容】

①ストール ※写真上 (Thida)

「のびる草木、風景の向こう」～切り紙からのシンプルなたたしめをデザインコンセプトに、ラオスのシルクと伝統的な織技術により製作されたストールです。春道草、夏道草、山への小道、波あるいは風、白樺と名付けられた製品は、日本の自然の美しさを表現しています。

②バッグ&ポーチ ※写真下 (Kheua mai)

手紡ぎ手織りの生地を使用しています。黄色い菱形の模様は手で縫われています。ラオス北部の山岳少数民族の民族衣装からイメージしたデザインです。

何世代も前の祖先から受け継がれてきた少数民族独特の彩りは、さりげなくもあり且つ力強さを感じさせてくれます。贅沢に時間と手間をかけた優しい風合いの商品です。

－開催概要－

ラオスが織りなす伝統の匠展

会期：2015年2月5日（木）

～2015年2月17日（火）

10：30 - 19：00

水曜定休 入場無料

会場：monova gallery
東京都新宿区西新宿3-7-1
リビングデザインセンター
OZONE 4階

主催：日本貿易振興機構（ジェトロ）

協力：Japan creation space monova

◆ラオス企業との商談会◆

会期中、本展示品を製作したラオス企業8社が来日します。会場にて商談会を実施しますので、ぜひご来場ください。

商談会日程（予定）：2015年2月5日(木)11：00～17：00、6日(金)11：00～16：00

※申し込み方法・ラオス企業情報は、以下のURLよりご確認ください。

<ご案内と商談アポイント申込書>

<http://www.5jetro.go.jp/newsletter/teb2/2014/applicationform.docx>

<ラオス企業情報>

http://www.5jetro.go.jp/newsletter/teb2/2014/company_information.pdf